

参議院議員 佐藤のぶあき

2014.5 発行

信秋タイムス



▲平成 25 年 12 月 12 日 党災害対策特別委員会 菅官房長官へ申入れ

平成25年7月21日の第23回参議院議員通常選挙におきまして、多くの方々からのご支援のお陰で全国比例区2期目の当選を果たす事ができました。心より感謝し厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災から早や3年余り経過しましたが、この間の国会活動をご報告申し上げます。



▲平成 26 年 2 月 5 日 公共工事適正化委員会法制化 PT

1. 公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律案の実現へ

平成26年4月4日(金)、佐藤のぶあきが心血を注いだ品確法の改正案が参議院国土交通委員会委員長提案により参議院本会議で全会一致で可決。その骨子は

- ①公共工事の品質確保の担い手の中長期的な育成・確保。
- ②下請契約を含む請負契約の適正化と公共工事に従事する者の賃金、安全衛生等の労働環境の改善。
- ③担い手の中長期的な育成・確保のための適正な利潤が確保できるように予定価格の適正な設定とダンピング防止。
- ④そのため発注者は多様な入札契約制度の導入・活用を図ること。
- ⑤国が地方公共団体・事業者等の意見を聴いて発注者共通の運用指針を策定すること。

等々今後、衆議院に送付され第186回通常国会中の成立を期します。



▲平成 26 年 3 月 7 日 国土交通部会 品確法改正案説明



▲平成 26 年 4 月 16 日 参議院本会議委員長報告

2. アベノミクス、必要な財政出動を着実に実行

デフレから抜け出して経済を活性化させ民間投資を引き出すこと、国土の強靱化、老朽化対策を進めるためにも縮減され過ぎた公共事業を軌道に乗せることが必要。何よりも当初予算が重要と発信し続け、26年度は13年振りで当初予算をプラスに。

3. 国土強靱化基本法の制定（平成25年度臨時国会）

自民党国土強靱化総合調査会筆頭副会長として貢献。

佐藤のぶあきの基本的考え方

- ①日本海国土軸やバックアップ拠点の形成。
- ②ソフト、ハード両面から防災能力を高めること。
- ③情報通信、エネルギーを含め多重防護構造者を構築すること。
- ④民間構築物の耐震化、避難ビル化を含め強くしなやかな街、集落を造ること。

以上を基本とし、国民運動として巨大地震等に覚悟をもって備え続けること。これからの10年、20年先を見据えて強靱化本部を立ち上げ強靱化計画をつくり、着実に実行して行くことが重要。そのもとで公共投資、民間投資を拡充実施。

4. 東日本大震災関連で主張、実現したこと

- ①長野北部地震も太平洋沿岸東北大地震も同じ扱いにすることを主張。
→東日本大震災で一括りとなり同じ扱いとなる。
- ②救助、復旧、復興は地方負担をなくすことを主張。
→24年度第三次補正で実現。
- ③災害救助費用は各県から被災県に請求せず、国で一括引き受けることを主張。
→災害救済費用は厚生労働省での一括引き受けを実現。
(当時野党であったが主張を実現)

5. 全国各地の主要プロジェクトや災害対応の推進

何よりも全国各地の発展を願う佐藤のぶあきは、各地域の国会議員と協力、連携して各地域の主要プロジェクトの推進、実現に向け尽力しています。また、災害の多い我が国を守り国の将来を明るくするために、これからも必死の努力を傾注して参ります。



profile 佐藤のぶあき プロフィール

■経歴

昭和22年 新潟県に生まれる
 昭和47年 京都大学大学院修士課程修了
 昭和47年 建設省入省
 平成14年 国土交通省道路局長
 平成16年 国土交通省技監
 平成17年 国土交通事務次官（平成18年7月退官）
 平成19年 参議院議員選挙（比例代表）初当選
 平成25年 参議院議員選挙（比例代表）再選

◇趣味：釣り
 ◇好きなスポーツ：柔道（6段）
 ◇座右の銘：敬天愛人
 ◇好きな食べ物：カツ丼、ラーメン
 ◇家族：妻、二女一男

■役職

▶参議院
 ・環境委員長
 ・東日本大震災復興特別委員

▶自由民主党
 ・国土強靱化総合調査会 筆頭副会長
 ・災害対策特別委員会 副委員長
 ・地域再生戦略調査会 副委員長
 ・国土交通部会 副部長
 ・国土・建設関係団体委員会 副委員長
 ・運輸・交通関係団体委員会 副委員長
 ・公共工事契約適正化委員会
 法制化プロジェクトチーム座長 他

■国会事務所

〒100-8962
 東京都千代田区永田町 2-1-1
 参議院議員会館 722
 TEL.03-6550-0722
 FAX.03-6551-0722

■後援会事務所

〒102-0072
 東京都千代田区飯田橋
 1-4-2 九段ウィズビル 2F
 TEL.03-3262-6635
 FAX.03-3262-1900

